

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日、8月16日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、8月23日（火曜日）からです。

『国分寺の誕生』

須田 勉／著、吉川弘文館／刊、請求記号：185.9/ Su,13/

内容：古代国家構想の核心だった国分寺。近年の考古学による成果から、堂塔の配置が統一的なものではなく、地域情勢との関係の中で建設されたことを解明。建立にいたる政治状況を辿り、諸国国分寺を解説する。

著者紹介：1945年埼玉県生まれ。早稲田大学教育学部卒業。元国土舘大学教授。博士(文学、早稲田大学)。著書に「古代東国仏教の中心寺院・下野薬師寺」「日本古代の寺院・官衙造営」など。

『平安人物志』

船橋 晴雄／著、中央公論新社／刊、請求記号：281.62/ F,88

内容：18世紀の京都に何が起こったのか。伊藤若冲、円山応挙、曾我蕭白らのことを、同時代を生きた人物に尋ねるとい形式で、学問、芸術の開花、発展を導いた「時代精神」を浮き彫りにする。

著者紹介：1946年東京生まれ。東京大学法学部卒業。大蔵省入省、副財務官、国税庁次長、国土交通審議官などを歴任。シリウス・インスティテュート代表取締役。著書に「純和風経営論」など。

『三本木農業高校の命の授業』

青森県立三本木農業高等学校／監修、光文社／刊、請求記号：376.4/ Sa,61

内容：春の全校田植え、夏のニワトリの解体、秋の収穫、冬の動物たちの世話、年間を通じて行われる「命の花プロジェクト」…。「2013年農業クラブ全国大会」の意見発表競技で最優秀賞と文部科学大臣賞に輝いた高校の1年を追う。

『面白くて眠れなくなる元素』

左巻 健男／著、PHPエディターズ・グループ／刊、請求記号：431.1/ Sa,57

内容：私たちの体は炭素・水素・酸素などからできている化合物の集まり。元素を知ること、身のまわりの世界がどうやってできているかを知ること。118種類の元素の世界を面白く役

に立つ話題に結びつけて、やさしく紹介する。

著者紹介：法政大学教職課程センター教授。東京大学講師(非常勤)。中学校理科教科書(新しい科学)編集委員・執筆者。専門は理科教育。著書に「面白くて眠れなくなる物理」など。

『世界も驚くおいしいパン屋の仕事論』

成瀬 正／著、PHP研究所／刊、請求記号：673.7/ N,54

内容：小さな“町のパン屋さん”はどのようにして人を育て、味を究め、世界に認められるまでになったのか。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」でも紹介された飛騨高山の「トラン・ブルー」オーナーシェフがその仕事論を語る。

著者紹介：1960年岐阜県生まれ。成城大学経済学部卒業。TRAIN BLEUオーナーシェフ。著書に「トラン・ブルーが切り拓くパンの可能性」がある。"

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp